

保健医療福祉特殊講座Ⅱ単位認定

実践キャリア 形成支援講座

八戸西高等学校におジャマしました！

実践キャリア形成支援講座とは、大学コンソーシアム青森と青森県教育庁生涯学習課とが連携して開催している講座で本学では単位認定しています。講座の一環として、高校に向かう通称「カタリバ」とは、将来や人生について、先輩・後輩や親・先生という立場の垣根を越えて、みんなが語り合うグループ座談会です。

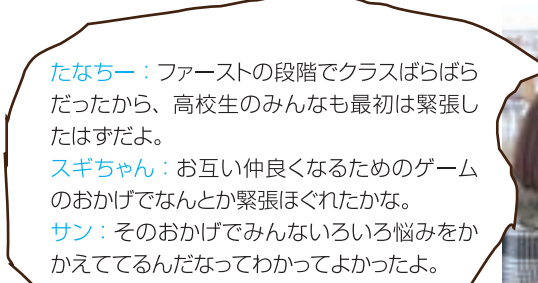
緊張をほぐし(ファースト)、自分のことを話し問題や悩みを解決し(セカンド)、自分の目標達成のためワークシートにまとめる(サード)3段階を踏んで、素直になれる関係(ななめの関係)を築き、個々の人間形成を行います。



サン：今回「カタリバ」やった八戸西高校って、私の母校なんだ。なつかしかったー。
たなちー：みんな若いよねー。
スギちゃん：私はとにかく緊張だったよ(汗)



看護学科 2年 田中陽香留
*以下、たなちー



たなちー：ファーストの段階でクラスばらばらだったから、高校生のみんなも最初は緊張はたはずだよ。
スギちゃん：お互い仲良くなるためのゲームのおかげでなんとか緊張ほぐれたかな。
サン：そのおかげでみんないろいろ悩みをかかえてるんだなってわかってよかったよ。



看護学科 2年 杉山友美
*以下、スギちゃん



たなちー：私自身大学生活の中で精神的につらい時期があったからわかるけど、「カタリバ」って大切だよ。
スギちゃん：深いなー。でも悩みって誰にでもあることだからね。
サン：そだね。うーん心に響くなー。



看護学科 2年 兼平愛未
*以下、サン

キャリアサポート プログラム

ワークショップ

18回のワークショップを実施。自由に選んで何度でもボランティアとして参加可能。

研修

ワークショップに必要なスキルを身につけるための講座を準備!

参加学生の在籍する大学

レクリエーション、学園祭での企画、自主研修などの交流も!



参加者の声!!

- 就職面接で緊張せずに話せたし、体験談として話す材料になった。
- 教師を志す気持ちが前より強くなった。
- 様々な高校生の考えに触れることで、自分の考え方が変わった。
- 高校生と話すことで自信がついた。
- 他の大学生との交流が楽しい。